

平成 28 年病床機能報告について

平成28年度病床機能報告の結果について

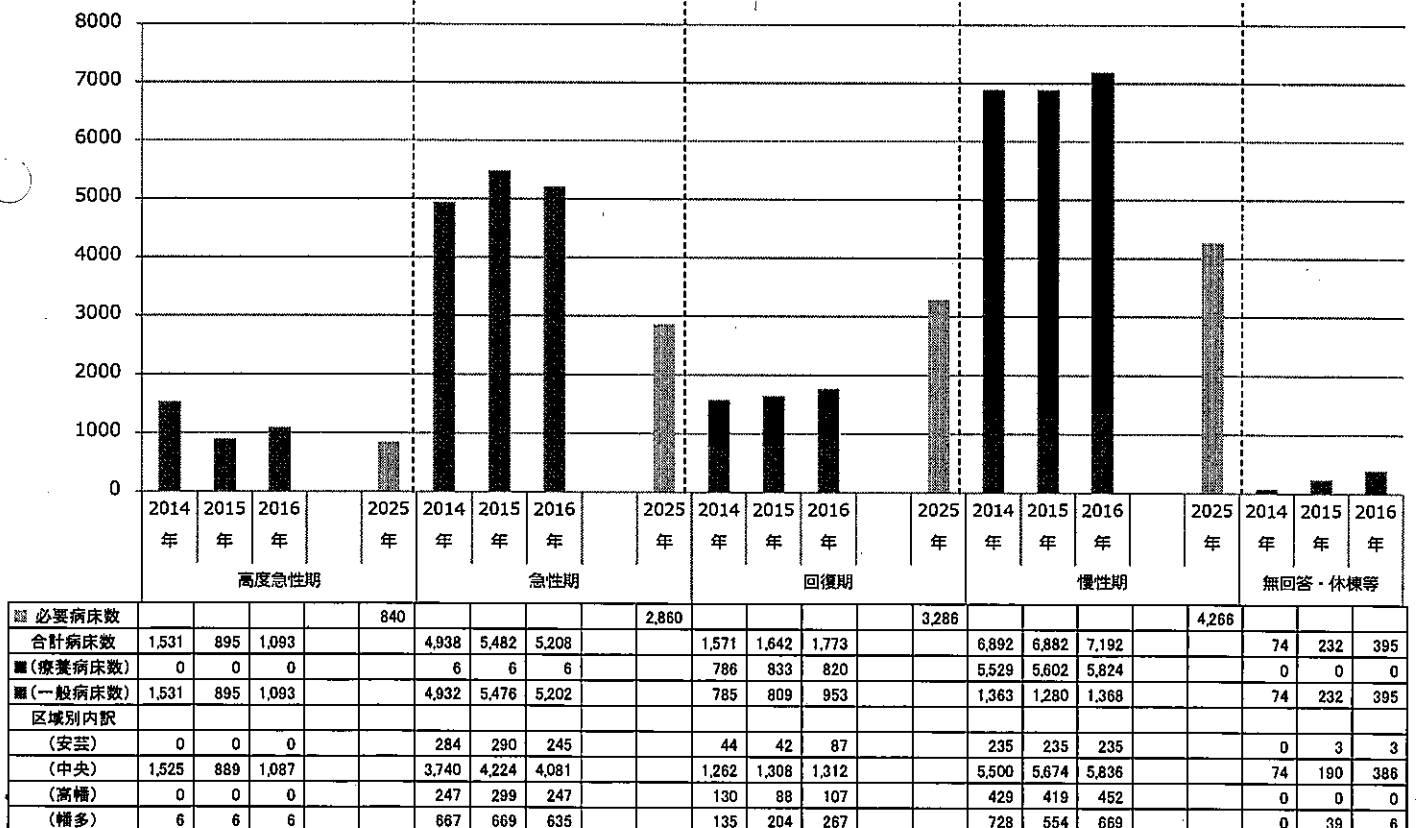
○以下の集計は、平成28年度病床機能報告(平成28年7月1日時点)について、平成29年9月14日までに報告があった医療機関におけるデータを集計した結果です。

- ・報告対象となる病院119施設、有床診療所72施設のうち、9月14日までに病院119施設(100%)、有床診療所71施設(98.6%)が報告済みです。
- ・このうち9月14日時点で各集計項目に不備がなかったもしくは、不備を修正した病院119施設(100%)、有床診療所71施設(100%)のデータを集計しました。
- ・集計対象施設における許可病床数(一般、療養)合計は15,661床、稼動病床数(一般、療養)合計は15,266床。
(なお、平成29年3月31日時点の県内における許可病床(一般、療養)の総数は15,833床)
- ・平成29年9月12日付けで公表しています。

今回集計値

	報告対象施設数	提出施設数(提出率)	集計対象施設数
病院	119	119(100%)	119(100%)
有床診療所	72	71(98.6%)	71(100%)
(許可病床数)			(15,661床)
(稼動病床数)			(15,266床)(97.5%)

平成28年度病床機能報告の状況<平成28年7月1日時点>



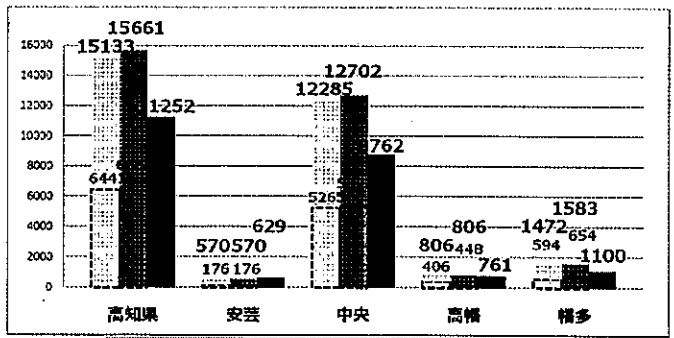
2014年:2014年度報告内容の現状 2015年:2015年度報告内容の現状
2016年:2016年度報告内容の現状
2025年:必要病床等推計ツールにより計算された患者住所地医療需要に基づく推計値

構想区域別の病床機能報告と必要病床の比較

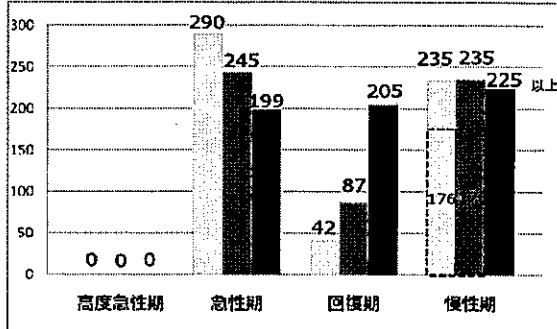
県全体
(区域別総数)

単位: 病床

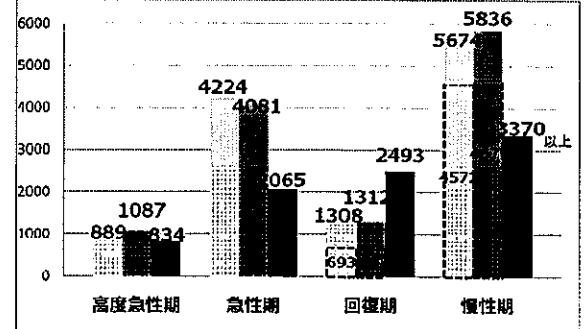
H27病床機能報告数
 (うち療養病床数)
 H28病床機能報告数
 必要病床数 → 将来(H37:2025年)の推計数



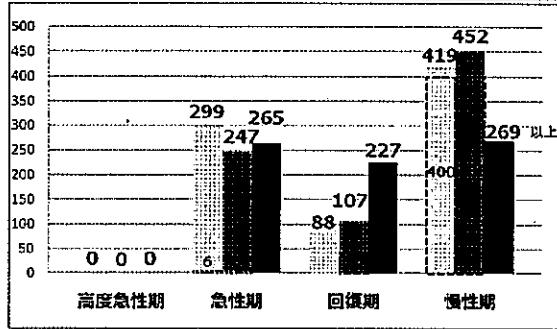
安芸
区域



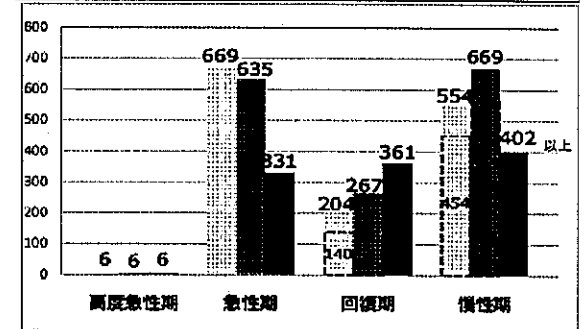
中央
区域



高橋
区域



幡多
区域



平成29年度病床機能報告について

【報告様式1】

- 病棟ごとの医療機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）
- 構造設備・人員配置等（報告期間）平成29年10月1日～31日

【報告様式2】

- 平成28年6月診療分のレセプトデータ（報告期間）平成29年12月下旬～平成30年1月19日（必着）
- それ以外の医療機関（報告期間）平成29年10月1日～31日

<平成29年度報告からの変更点>

- ▶ 「人員配置」に関して、以下の項目を追加。
 - ・ 医師数、歯科医師数(施設単位) ・ 管理栄養士数(施設単位、病棟単位)、診療放射線技師・臨床検査技師(施設単位)
- ▶ 6年が経過した日における病床の機能」に関連し、6年後の「転換先の施設類型」を把握するための項目を追加。
- ▶ 「入院前・退院先の場所別の患者数」、「退院後に在宅医療を必要とする患者数」について、報告対象期間を、現在の1か月間から、1年間に見直し。
- ▶ 稼働していない病床(*)がある場合は、その理由を併せて報告。
※原則、病棟単位で全て稼働していない場合を想定
- ▶ その他、都道府県のデータ活用における利便性の向上のため、以下を見直し。
 - ・ 医療機関の設置主体の選択肢を追加
 - ・ 特定機能病院、地域医療支援病院等の承認の有無の選択肢を追加